



入れっ！ グラウンド・ゴルフ大会（3/9）



直後に行われた臨時記者会見で町長が記者の質問に答えました。その要旨をお伝えします。

今回の2度目の否決という結果を受けた率直な感想は。

「誠に残念です。努力が足りなかったということです」

1度目の否決の後に、町長職を退くことも考えているとおっしゃいましたが、今回の結果を受けご自身の身の処し方についてどう思われていますか。

「町を混乱させないような方法で処していきたいと思っております。具体的な方法についてはもっか考慮中」

3,424人の署名が議員さんたちに酌みとってもらえなかったということについてどう思われますか。

「わかりません。私は、3,424人の署名を重く受け止め、再上程した。今回の協議会設置については、合併のスタートには違いないが、可否を決めるものではなく、合併協議の席につくことであると説明してきたつもりです」

住民発議（ ）による方法、住民投票という方法もあると思いますが、その辺のお考えは。

「私としては時間が無いと思う」

今後、住民発議という話があったらどうされますか。

「そういった事になったら、うちだけの判断でなく、周りの市町と話し合う必要があり、そのところははっきりしません」

周りの市町が、松崎町ともう一回やるうということになったら、どうされますか。

「その場合でも議会の議決が必要ですから、難しいと思います」

合併協議設置議案

再び否決

三月十八日(火)に町議会第三回臨時会を開催し、前回否決となった「南伊豆地区一市三町合併協議会の設置について」の議案を再上程しましたが、無記名投票の結果、賛成少数(賛成四、反対五)で再び否決されました。

賛成議員は

- まず協議の場につくべき。
- 伊豆南部で核となる市をつくるべき。
- 設置を求める3,400人の署名にこたえるべき。

反対議員は

- 西伊豆町を含めた合併を考えるべき。
- 町の財政は4、5年は大丈夫。
- 署名の有効性に疑問がある。

※住民発議とは

住民発議制度(直接請求)は、合併協議会の設置を有権者の50分の1以上の連署をもって町長に請求できるというもので、合併しようとする他の市町の了解があれば議会に上程できます。ここで可決され、他の市町でも同一の議案が議会で可決されれば協議会が設置できます。松崎町だけが否決の場合、町長は選挙管理委員会に住民投票を請求することができ、有効投票総数の過半数の賛成があつたときは議会が可決したものとみなされ協議会が設置できます。

(合併新法第4条)

那賀川河口津波対策について

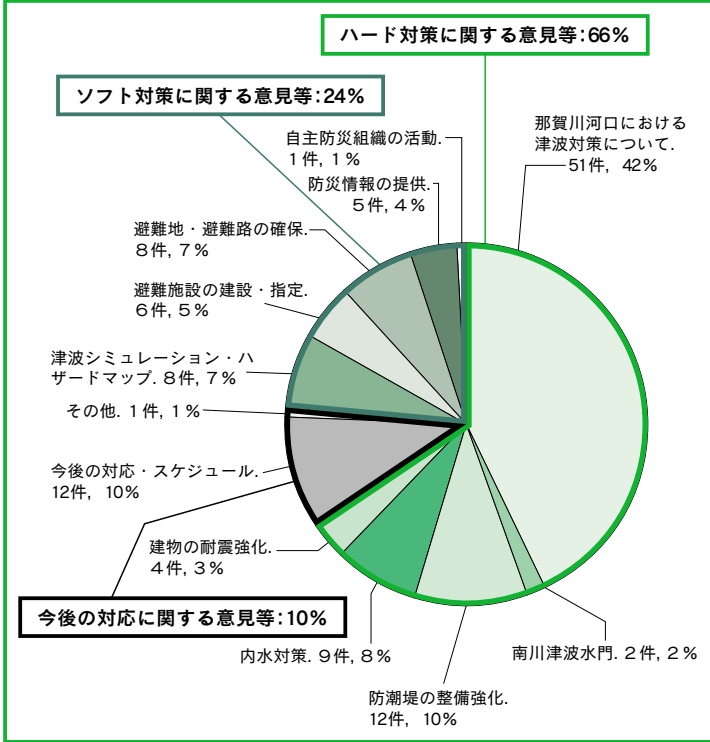
施設整備を求め「声」多数

県へ要望書を提出します。

津波対策懇談会

那賀川水系河口周辺治水対策委員会の意見に基づき、昨年七月から九月にかけて、津波浸水被害が想定される松崎

五区、江奈四区、宮内区、道部区の十一地区を対象に、「那賀川河口津波対策に関する懇談会」を開催しました。ビデオや津波避難シミュレーション



懇談会で寄せられた意見・要望の内訳

ンを通して、津波被害の状況を再認識していただき、更に、津波に対して必要となる取り組みについて皆さんと意見交換を行いました。

懇談会には、延べ二百六十四人のご出席をいただき、百十九件のご意見・ご要望が寄せられました。特に那賀川河口の施設整備五十一件(42%)、防潮堤の整備強化十二件(10%)、今後の対応・スケジュール十二件(10%)など施設整備に関するものが多く、とりわけ河口の施設整備については、橋脚、土砂堆積、流木、水門閉鎖による浸水・洪水への懸念や景観、生態系への配慮に対する要望が出された一方で、人命・財産の保護、避難時間確保の観点から水門による津波対策を早期に求める意見が多く出されました。

懇談会の結果を説明

今回の十一地区で開催した懇談会を踏まえ、町議会、区長会、また、二月二十・二十五、二十七日に道部、松崎、江奈の三地区を会場に「那賀川河口津波対策に関する説明会」を開催し、懇談会の結果

報告と今後の対応についての説明を行いました。

県へ要望書を提出

町では、十一地区での意見交換などを通して、「津波対策を推進することが松崎町住民の一致した願いである。」という認識に基づき、懇談会で寄せられたご意見・ご要望を要望書として取りまとめ、二級河川那賀川・岩科川の河川管理者である静岡県に提出いたします。

県では

県では、町からの要望を受けた後、河川整備基本計画・整備計画を立案する中で、津波対策のほか、河川の治水対策、内水対策についても検討をすることとなり、バランスの取れた総合的な対策について、学識者や流域住民を交えた議論が行われます。

これらの状況や詳細につきましては、改めてご説明いたします。

【問合せ】

産業建設課(42) 3965



総額 62億912万円 (前年比 13.1%減)

一般会計	32億5,900万円
水道事業会計	1億6,533万円
温泉事業会計	1億1,938万円
町営宿泊施設	
伊豆まつざき荘事業会計	4億1,683万円
国民健康保険特別会計	11億8,541万円
老人保健特別会計	1億1,124万円
介護保険特別会計	8億1,188万円
後期高齢者医療特別会計	1億141万円
岩地集落排水事業特別会計	725万円
石部集落排水事業特別会計	537万円
雲見集落排水事業特別会計	2,603万円

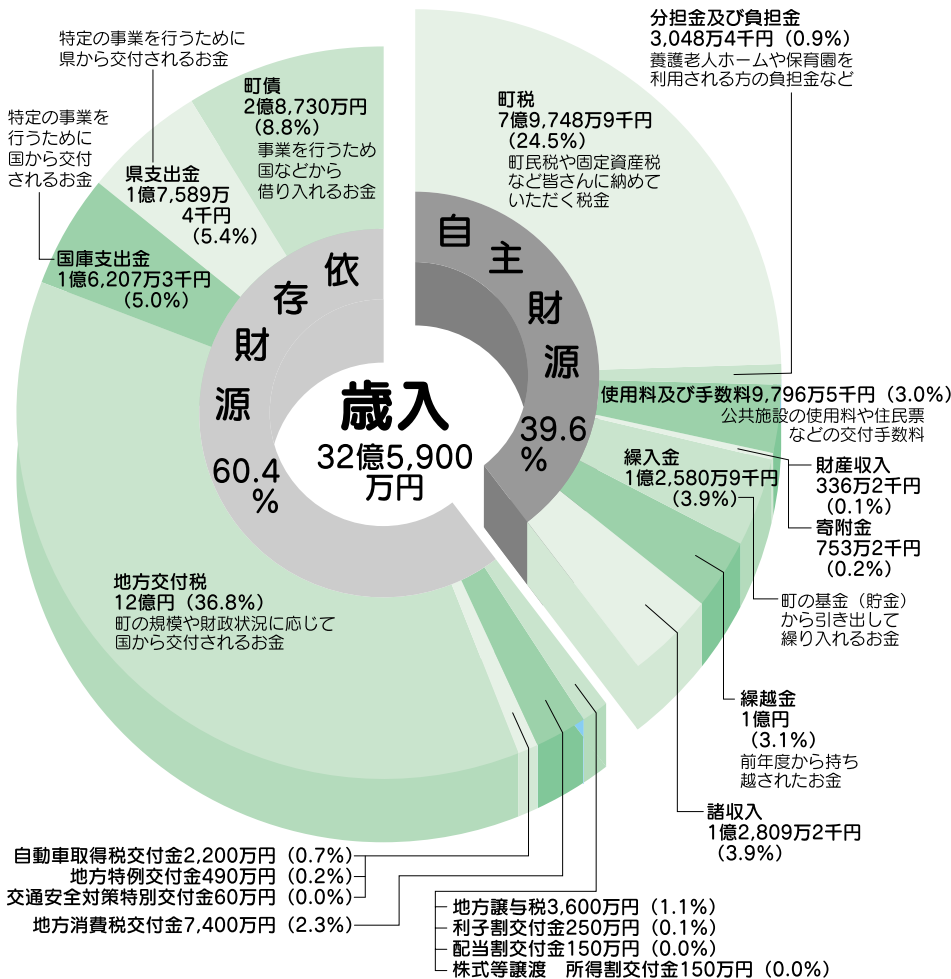
会計ごと表示単位未満を四捨五入したもので、その合計と総額は一致していません。

厳しい財政状況の中 緊縮型の 予算編成

一般会計の概要

平成二十年度予算は、人件費や公債費、物件費を削減する緊縮型の予算編成となりました。

厳しい財政状況の中ですが、少子化対策として乳幼児医療費個人負担額の無料化（十月開始）や妊婦健診公費負担の拡大など子育て支援を行い、また、中学校屋内運動場の耐震補強を行うなど、安心して暮らせる町づくりを進めていきます。



20年度の主な事業

議会費

議事録作成や議会広報印刷費……………126万円

総務費

花いっぱい運動推進事業……………1,379万円
 花の咲くまち推進事業(大規模花畑)…495万円
 コミュニティ活動推進(公民館修繕など) 557万円

民生費

障害者(児)自立支援給付……………8,541万円
 重度障害者(児)医療費助成……………1,820万円
 出産祝い金……………275万円
 福祉タクシー券・寿乗車券……………251万円
 保育所実施委託……………6,231万円
 児童手当……………4,840万円

衛生費

妊婦健康診査委託……………185万円
 乳幼児医療費助成……………500万円
 合併処理浄化槽設置補助……………1,402万円

農林水産業費

道部地区広田用排水路改良工事……………255万円
 南郷農地基盤整備工事……………2,120万円
 石部漁港港整備工事……………777万円

商工費

旧清掃センター跡地公園整備事業…3,520万円
 花の三聖苑トイレ設計業務委託……………250万円

土木費

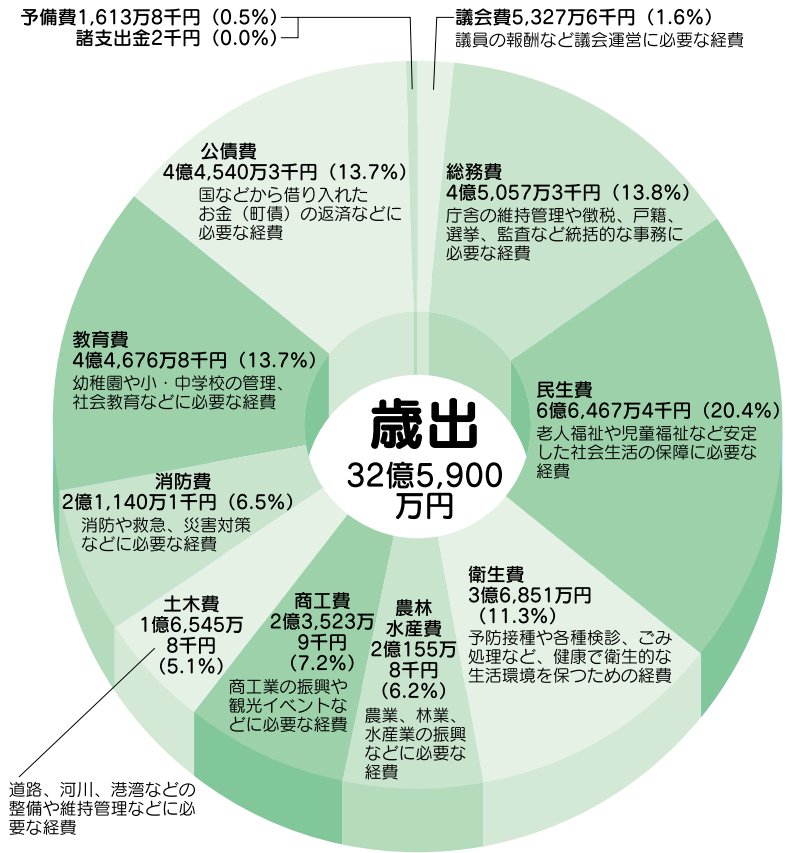
港湾整備事業(県工事)……………7,824万円
 急傾斜地崩壊対策事業(県工事)……………1,443万円

消防費

西伊豆広域消防組合負担金……………1億5,788万円
 消火栓改良工事……………160万円
 備蓄用食糧の購入……………180万円

教育費

松崎中学校耐震補強(体育館他)…1億5,005万円
 遠距離児童生徒通学費補助……………715万円
 学校統合支援臨時教諭配置(1人)……………186万円
 図書館図書購入……………180万円



歳入
 町税は、所得の減少を見込み八百萬円の減額です。財源不足を補うため財政調整基金から四千七百萬円、中学校耐震補強のため文教施設整備基金から三千万円などを繰り入れました。地方交付税は、新たに地方再生対策費が盛り込まれますが、検討の結果、前年と同額としました。国庫支出金は、対象事業が減り前年より六千二百萬円の減、地方債も六百萬円の減額です。

歳出
 目的別経費の主な増減要因と前年対比は次のとおりです。
 議会費 義務的経費が増え1・2%の増。

総務費 庁舎改修事業が終了したことや経費の節減に努めた結果、7・2%の減。
 民生費 少子高齢化に伴う社会保障費の自然増や障害者自立支援給付費が増え27・0%の増。
 衛生費 老人保健特別会計への繰出金の減や西豆衛生プラント組合への負担金が減り25・6%の減。
 農林水産業費 国庫の補助を受けて実施する団体営基盤整備促進事業や石部漁港港整備交付金事業などを実施するため36・7%の増。
 商工費 前年度からの継続事業である旧清掃センター跡地公園整備事業の事業費が減り16・6%の減。
 土木費 新港湾整備負担金や道路維持工事などが増え15・8%の増。
 消防費 西伊豆広域消防の負担金が増え5・0%の増。
 教育費 松崎中学校耐震補強事業の事業費が減り38・1%の減。

【問合せ】
 総務課 (42) 3963
 公債費 償還金が減り2・4%の減。

4月1日から水道料金を改定します

水道給水料金の改定につきまして、このほど町議会三
月定例会で承認をいただき、
四月一日から新たな料金を適
用させていただきます。

水道事業会計は大変厳しい
状況にあります。今後、も配
水管の耐震化や老朽化した施
設の建て替えなど、必要とさ
れる整備や改修を行わなけれ
ばなりません。自主財源の確
保に努めると同時に、清純な
水を安定供給していくために
はやむを得ない改定であるこ
とをご理解いただき、ますよう
お願いいたします。

また、この改定に伴い、五
月検針地区につきましては、
使用期間が三月から五月にな
りますので、料金を新料金と
旧料金の半分ずつで計算しま
す。このため検針の際にお配
りしている「使用水量・料金
等のお知らせ」には料金が記
載されていないものが届きま
すが、料金については後日郵
送いたします。

【問合せ】
生活環境課（42）3969

水道料金改定 2カ月あたり

区分	使用水量	旧料金	新料金
基本料金	20m ³ まで	1,880円	2,312円
超過料金 (1m ³ につき)	21～40m ³ まで	110円	135円
	41～60m ³ まで	120円	147円
	61～100m ³ まで	130円	159円
	101～200m ³ まで	150円	184円
	201～400m ³ まで	170円	208円
	401m ³ 以上	190円	233円

使用料金の比較例 2カ月あたり

使用水量	現行料金	改定料金
20m ³ の場合	1,880円	2,312円
30m ³ の場合	2,980円	3,662円
50m ³ の場合	5,280円	6,482円
100m ³ の場合	11,680円	14,312円
150m ³ の場合	19,180円	23,512円

小学校統合について 諮問しました

少子化による児童・生徒の
減少は学校の統廃合を加速さ
せ、全国ではここ五年間で
小・中・高校合わせ二千校以
上が廃校となっております。
松崎町においても昨年四月、
複式学級解消を目的として、
岩科小学校および三浦小学校
と松崎小学校を統合いたしま
したが、数年後には中川小学
校においても複式学級の発生
が確実な情勢です。

このため、複式学級となる
前に学校統合を行い、子ども
たちの教育環境を整えていく
ことが必要との考え方から、
町長の諮問機関である松崎町
教育施設等整備検討委員会に
対し、学校統合について諮問
いたしました。

【問合せ】
教育委員会（42）3971

町職員の退職・採用

＜退職＞ 3月31日付け
教育委員会 稲葉公治
生活環境課 山地 誠
出納室 山本太美雄
議会事務局 齋藤秀樹
総務課 森 秀己
松崎幼稚園 長島政代
三浦幼稚園 佐藤和子
中川幼稚園 加藤淳子
共同調理場 細川みえ子
健康福祉課 松原さち子
企画観光課 菊池弘子
総務課 船津妙子

＜採用＞ 4月1日付け
宮内 齋藤真子(健康福祉課)
船田 渡邊明浩(窓口税務課)
江奈2 深沢清香(健康福祉課)
江奈2 関 友佳(企画観光課)

松崎文芸

— 短歌 —

肩口をすっぽり包む半天の
綿のぬくもりが母のぬくもり

高橋栄美

五合目は雲海と紅葉なりき登頂の
感動よりはや十数年すぐ

平野もみ子

つはぶきの集まりて咲く牛原山に
黄のぬくもりを拾ひて歩く

堀岡洋子

まん丸な運氣の昇りしねずみ歳
きつと良きことあるに違ひなし

土屋君子

やはらかな感触のこし赤蜻蛉の
草引くわれの背より飛びたつ

山本智恵子

秋祭に三番叟を舞ふ子の姿に
重なりてくる亡き夫の顔

端山きち枝

長靴にめがねにのこる青ペンキ
てんでんとしてなみ模様

高橋百代

この想ひをこぼさぬやうに受けとめて
弓張月へと心をなげる

岡村芳子

まちのびきどり

左官屋さんが 光る泥だんご作り



三月二日(日)、賀茂下田左官業組合の皆さんが伊豆の長八美術館で「光る泥だんご」作りを体験しました。

松崎蔵づくり隊の隊員が講師を務め、組合員や家族など約二十人が、土と藁と砂でできた団子に漆喰を塗り、ピカピカに輝くまで磨きました。さすがプロの左官屋さん、手際が良く一個の予定が二個作っていました。

ひじき刈り



春の訪れを告げる、ひじき刈りが三月十三日(木)、岩地地区で行われました。

参加した地域の住民約六十人は、船で湾内の岩場に移り三十〜四十秒に伸びたひじきを刈りました。

昨年に比べ、冬の寒さが厳しく海水温が低かった影響か伸びがいまひとつでしたが、病気も無く良質なひじきが採れました。

学問の神様の前で 新入学児童のお払い



三月二十三日(日)、道部地区の天神社で新入学児童のお払いが行われました。

学問の神様、菅原道真を祭る天神社では、例年この時期にお払いを行っており、今年四月から小学校に通う四人の子供が母さんに手を引かれ参加しました。

子供たちは、緊張しながらも真剣なまなざしでお祈りをしていました。

美しい街角の花壇

街のあちこちに花が咲き乱れ、春“まつただな”かである。那賀の田んぼをつかった大花畑のワイルドフラワーをはじめ、街角の花壇には、ピオラやキンセンカなどがよく手入れされていてすこくきれいであり、三月の終わりには、わが町自慢の染井吉野の桜並木がある。

こう難しいのではないかと仲間が集まって、あーでもない。こーでもない。と思案することが楽しそうである。あまりデラックス化を考えないで、自然の趣きを大切に長続きをしてほしいと紹介した次第です。

松崎町長

深澤 進

三月二十二日の土曜日、所用あって岩科中村の川端を車で走った。土手に一面菜の花が咲き乱れ、それをバックヤードとして道路沿いの花壇にピオラがかわいく黄色、紫色に行儀よく咲いており、辺りの風景とよくマッチしている。

この花壇は、県が推奨している「アダプトロード事業」に中村区の老人会が参画して管理しているものである。四季に咲きそろった花選びが、けっ

町長室からこんにちは ⑦⑥



21世紀 松崎町三つの実践運動「あいさつ・返事・後しまつ」

町の人口と世帯

(平成20年2月29日現在)
()内は前月比
総人口 8,272人(+4)
男 3,928人(-2)
女 4,344人(+6)
世帯数 3,149戸(-2)
転入 23人 転出 16人
出生 7人 死亡 11人

町の交通事故

(平成20年2月29日現在)
()内は前年比
人身事故 3件 (- 1)
物損事故 18件 (+ 3)
死者 0人 (± 0)
傷者 6人 (- 2)

おくやみ申し上げます(死亡)

地区	氏名	年齢	届出人
金 沢	佐藤伊佐美	79	佐藤 博子
江奈4	石田今江	70	福 市
伏 倉	山本 心を	99	芳 美
宮 内	高橋松枝	67	亨 明
峰 輪	鈴木清美	63	毅
江奈2	和泉昌喜	84	昌 裕
小杉原	加藤梅男	87	精 一
道 部	藤井敏子	65	笹本美津代
雲 見	稲葉忠一	77	稲葉浩二
明 伏	山崎治久	80	美恵子
南 区	石田しょう	78	民 夫

(2月届出分)

戸籍だより

おめでとうございます(出生)

地区	名 前	性別	保護者
伏 倉	柚季	女	山本浩二
石 部	旺太	男	高橋和彦
西 区	菜々子	女	関新市郎
石 部	菜乃	女	佐藤浩也
江奈1	海夢	男	奥村篤義
金 沢	凜	女	佐藤祐馬
中 村	眺慈	男	土屋英雄

この欄に掲載を希望されない場合は、お申し出ください。

保健師だより

麻しん(はしか)の予防接種

昨年、二十代前後の年齢層で麻しんが流行し、大学や高校での学級閉鎖、海外へウィルスを持ち運んでしまつなど社会的な問題にもなりました。現在の十代・二十代は麻しんワクチンを接種しておらず、なおかつ麻しんにかかったことがない人、一回のワクチン接種で免疫ができなかった人がいることなどが流行の原因と考えられます。そこで国は、今年度から五年間、麻しんワクチン接種を一回しかしていない世代への二回目の接種機会を設け、中学一年生と高校三年生に接種する対策をとることとしました。町では四月以降に対象者にお知らせし、学校等に協力を得ながら実施していく予定です。

麻しん(はしか)とは・・・

麻疹ウイルスによる空気感染によつて起こる。感染力が強く、治療法はないがワクチンで予防できる。合併症は肺炎・脳炎・中耳炎。主症状は発熱・せき・鼻汁・目ヤニ・発疹。

地域交流通信

松本市安曇地区から

スキー・スノーボードのシーズンが終わろうとしています。松崎町の皆様、毎年乗鞍高原スキー場に来て頂きまして感謝申し上げます。さて、四月になるといよいよ上高地の幕開けです。

二十七日には山の安全を祈願し河童橋のたもとで第四十回の上高地開山祭が開催されます。

アルプホルンの美しいファーンファールが穂高連峰に響き渡ると、上高地の大自然たちが冬眠から目覚め躍動の息吹をみなぎらせます。

厳冬の上高地。二月中旬の朝。気温マイナス20。最近天気の良い日はこんな時も、上高地を歩いている人が何人もいます。



泉質 単純硫化水素泉
重曹硫化水素泉
源泉 33
〜 49

上高地から三十分。しつとりと山懐に隠れるように佇む温泉地。「三日入れれば三年風邪をひかない」効能と歴史が満ちる白骨温泉があります。ここでは、ふんだんに湧く温泉を使って炊くお粥が名物です。もともと出湯は飲むことができず、少くは洗みのある味。ところがこれをお粥にするとまるやかで、ほのかな塩味がお米の甘さを際立たせています。

白骨温泉の効能に浸るだけでなく、味覚でいただく温泉粥は胃腸に良いと言われ好評です。是非お試しください。